

# 作業姿勢から改善点を見つけませんか？

～ 慣性センサによる作業姿勢の把握 ～

## この技術のメリット

- 小型センサ1個だけで作業姿勢を計測可能
- 作業改善に向けて負担姿勢を「見える化」



## 特長

- 「前かがみ」や「しゃがみ」など、体に負担のかかる姿勢を記録
- 部屋間の移動など、行動範囲に左右されず計測可能



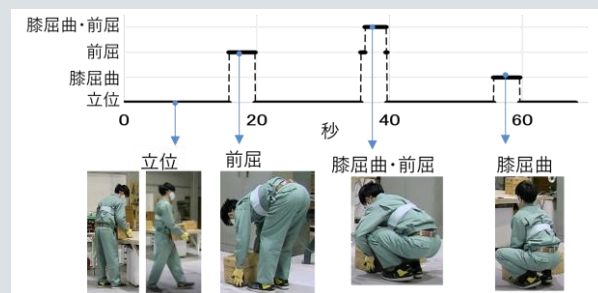
慣性センサの例

## 概要

- 背中に装着したセンサ1個のデータから、腰と膝の屈曲の有無を判定
- 「立位」「膝屈曲」「前屈」「膝屈曲+前屈」の4姿勢の経時変化を記録
- 負担姿勢の頻度を根拠として、作業環境の改善やアシストスーツの導入を検討可能



慣性センサ(※)の装着



自動的に判別された作業姿勢

※ 慣性センサ：物体の動きや姿勢を検出するためのセンサーで、3軸加速度や3軸角速度を計測できる

## 企業様へのご提案

- 現状把握の第一歩として作業姿勢を定量評価してみませんか？
- 慣性データ解析による動作特徴分析などの技術支援も可能です

詳しい研究報告



## お問合せ

ヒューマンテクノロジー部 生体情報グループ